

# 事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部地域づくり課		■担当係	生活安全係
■評価事業名称	交通安全推進事業			
■事業開始年度				
■評価事業コード	090100 - 302	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり		
	■基本施策	03 安全・安心な地域社会の構築		
	■施策	04 交通安全対策の推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令の実施義務(自治事務)			
■法令等の名称	交通安全対策基本法			
■関連計画の名称	北上市交通安全計画			
■事業の概要	交通事故のない明るい社会実現のため、交通安全意識の普及啓発活動等を実施。北上市交通安全計画に基づき、国や県等が主催する各季節交通安全運動期間中に、管轄警察署や交通安全関係機関・団体等と一体となって事業を実施。各地域の市民総参加による交通安全運動の展開、交通弱者保護のための交通安全知識の普及と交通安全意識の高揚を図るもの。			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和1年度事業計画	令和1年度事業量実績
01	交通安全推進事業	市民	・各季節交通安全運動の実施、啓発・各地区等での季節交通安全運動の実施と広報誌を活用した運動の周知・交通安全教室の開催、広報、街頭指導(登下校時の街頭指導)・懸垂幕の掲出・新入学児童へのランドセルカバー等の配布	・各季節交通安全運動の実施、啓発・各地区等での季節交通安全運動の実施と、広報誌や公式ホームページ等を活用した運動の周知・専任交通指導員による交通安全教室の開催・交通指導員による巡回広報活動、街頭指導(登下校時の街頭指導)・懸垂幕の掲出・新入学児童へのランドセルカバー等の配布(800枚)

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	備考
直接事業費	1,655	780	437	543	
人件費	3,829	3,434	3,919	4,726	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	5,484	4,214	4,356	5,269	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	28年度	29年度	30年度	1年度	指標の説明
01	交通事故発生件数	201件	214件	190件	228件	交通事故発生件数

# 事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5-6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

交通事故発生件数は増加している。

### 問題点・課題等

交通事故撲滅のため、交通安全運動等は継続する必要がある。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

### 4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

交通事故撲滅のため、交通安全意識の高揚を図るべく、継続的な活動が必要。

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了